



学びの庭

甲府市立甲運小学校
学校だより第10号
平成30年12月26日
(文責：勝村 正樹)



新しい年，新しい学期に向かって



80日間の2学期が今日で終了しました。8月、9月は暑さを気遣う毎日でしたが、季節はめぐり、手袋やマフラーの冬へと移ってきました。「早く冬になれ。」と汗をぬぐっていた1年生の姿が今では懐かしく感じられます。保護者、地域の皆様には、2学期も甲運教育への変わらぬご理解とご協力をいただきまして本当にありがとうございました。

さて、子どもたちは、明日から13日間の冬休みに入ります。短い期間ですが、年の暮れやお正月の行事などを通して、冬休みならではの経験をたくさんさせてください。また、その中で子どもたちには役割を持たせ、家族の一員として自分の責任が果たせるよう手引いてあげてください。

それでは、ご家族そろって良いお年をお迎えください。



【保幼小連携・1年生と園児】

6年生が雅楽の魅力を満喫

11月26日に穴切大神社の雅楽クラブの皆さんに雅楽の演奏を披露していただきました。その後子どもたちは、笙(しょう)や箏(ひちりき)など、日本古来の楽器に挑戦しました。千年前の時代にタイムスリップしたような授業となりました。



笙(しょう)や箏(ひちりき)など、日本古来の楽器に挑戦しました。千年前の時代にタイムスリップしたような授業となりました。

図書ボランティアの方々に感謝

図書ボランティアとして21名の方にご協力をいただいています。教室での読み聞かせでは子どもたちも大喜びです。

また、ボランティアの方に作っていただいた図書室前の季節の掲示を、子どもたちが立ち止まって見えています。



ボランティアのスタッフは次の皆様です。

チャンピオン大会で歓声響く

12月5日、10日の両日の中休みに学年ブロックごとのドッジボールが行われました。10日には他学年との対戦も組まれ、試合が大いに盛り上がりました。



ボールを追う子どもたちの姿は、とても真剣で、応援している私たちも思わず力が入りました。



主任児童委員：小田切初美様・若林敏美様、
保護者：小田川雅子様、小比賀幸恵様、反田なるみ様、小林恵巳様、

石井映子様、松下佑香様、渡辺小百合様、榎並晶子様、岡摂子様、大橋清香様、田中清美様、土橋美帆様、遠藤さなえ様、長谷川晴華様、木川絵美様、三枝優子様、勝俣睦子様、窪田美和様、松木里絵様

(*保護者の方のお名前は学年順です)

3年生, クラブ活動に熱い視線

12月11日の6校時に、3年生が来年度のクラブ活動参加に備えて、クラブ活動を見学しました。科学クラブの「石鱈づくり」など興味深く先輩たちの様子を見つめていました。私が3年生に「来年入りたいクラブはもう決まりましたか。」と聞くと、



笑顔で大きく頷く子もいて、心は早くも4年生に向かっていました。

2学期の登校を振り返って

12月18日に町別児童会が開かれました。町別に各教室に集まり、集合時刻が守れたか、安全に歩行できたかなどについて話し合いました。みな真剣な表情で2学期の振り返りをしていました。

19日の登校の様子を見ると、いつもより早く登校できていたり、挨拶の声が大きくなったりと、町別での話し合いの成果が表れていました。このように、節目に自分たちのことを振り返るのは大切なことだとつくづく思いました。



1年生, 昔の遊びに興じる

12月21日に甲運地区の老人クラブの皆様から昔の遊びを教えてくださいました。あやとりや羽根つきなど、子どもたちは目を輝かせながら挑戦していました。これらの遊びにより、昔の人の知恵や伝承文化に触れる機会となりました。



1年生にとって貴重な時間となりました。地域の皆様ご指導ありがとうございました。

汚れたらまたきれいに

12月21日の朝の活動の時間に「賞状伝達式」を行いました。私は賞状を授与した後、全校の子どもたちに次のような話をしました。

私は昨日、甲運地区にある逍遙院というお寺に行く機会がありました。お寺に着くと、そこのご住職が、ゆっくりと丁寧に庭を掃いていらっしゃいました。「おはようございます。甲運小学校の勝村です。」そう言ってから、(しまった)と思いました。「すみません。せっかく掃いたところを汚してしまいました。」慌てて謝ると、ご住職は、笑いながらそれを打ち消すようにこうおっしゃったのです。「気にしないでください。汚れたらまたきれいにすればよいのです。そうすれば気持ちがすっきりします。身体が汚れたら風呂に入ってきれいにするでしょう。それと同じです。」

私はこの言葉にはっとして、いつも甲運小の玄関に膝をつきながら、拭き掃除をしてくれている6年生の姿を思い出していたのです。



心がほっとスマイル

- 2年生の授業を見た後廊下に出ると、ある2年生の子が「ありがとうございました。」と私に声をかけてくれました。この言葉を聞いて、また授業の様子を見て励ましたいと思いました。
- 4年生が理科室に入るため、廊下で待っていた時のことです。行列ができていたので、私が「何か行列ができていて楽しそうだから一緒に並んでみようか。」というと、その言葉に何人もの子どもたちが反応して、声を上げて笑っていました。
- 表彰のため私が放送室に入ると、5年の放送委員の子が私に向かって大きな声で「こんにちは。」と声をかけてくれました。とても心地よく感じました。